



各 位

平成 27 年 3 月 2 日  
会 社 名 ピ ジ ョ ン 株 式 会 社  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長  
山 下 茂  
(コード番号:7956 東証第1部)  
問 合 せ 先 執 行 役 員 経 営 企 画 本 部 長  
松 永 勉  
03-3661-4188(直 通)

### 平成 27 年 1 月 期 剰 余 金 の 配 当 (増 配) に 関 する お 知 ら せ

当社は、平成 27 年 3 月 2 日開催の取締役会において、平成 27 年 1 月 31 日を基準日とする剰余金の配当につき、下記のとおり行うことを決議いたしましたので、お知らせいたします。なお、本件は平成 27 年 4 月 28 日開催予定の当社第 58 期定時株主総会の承認を経て正式に決定する予定です。

#### 記

#### 1. 平成 27 年 1 月 期 期 末 配 当 の 内 容

	決 定 額	直 近 の 配 当 予 想 (平成 26 年 12 月 1 日 公 表)	前 期 実 績 (平成 26 年 1 月 期)
基 準 日	平成 27 年 1 月 31 日	同 左	平成 26 年 1 月 31 日
1 株 当 た り の 配 当 金	60 円 00 銭	52 円 00 銭	55 円 00 銭
配 当 金 の 総 額	2,395 百 万 円	—	2,201 百 万 円
効 力 発 生 日	平成 27 年 4 月 30 日	—	平成 26 年 4 月 28 日
配 当 原 資	利 益 剰 余 金	—	利 益 剰 余 金

#### 2. 理 由

当社は、株主に対する利益還元を経営の重要政策として位置づけており、中期的な経営環境の変化や当社グループの事業戦略を勘案して財務基盤の充実を図りつつ、株式配当などを通じて積極的な利益還元を行うことを基本方針としています。

また、第 5 次中期経営計画((2015 年 1 月 期～2017 年 1 月 期)におきましては、「各営業期における前期比増配、連結総還元性向を 45～50%程度」とする目標を掲げております。

以上の方針に則り、平成 27 年 1 月 期 業 績 を 勘 案 し た 結 果、1 株 当 た り の 期 末 配 当 に つ き ま し て は、直 近 の 配 当 予 想 か ら 8 円 増 配 の 同 60 円 と い た し ま し た。

これにより、平成 27 年 1 月 期 の 1 株 当 た り 年 間 配 当 金 は、前 期 比 17 円 増 の 105 円 と な り ま す。

【ご参考1:年間配当の内訳】

基準日	1株当たりの配当金(円)		
	第2四半期末	期末	年間
平成26年1月期	66円00銭 (33円00銭)	55円00銭	— (88円00銭)
平成27年1月期	45円00銭	60円00銭	105円00銭

※当社は、平成25年8月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っており、上表中の括弧内に記載の金額は、当該株式分割後の株式数に基づく換算値です。

【ご参考2:平成28年1月期年間予想配当金】

平成28年1月期年間予想配当金につきましては、本日決算短信にて公表しておりますが、当社第5次中期経営計画の利益還元目標(各営業期における前期比増配、連結総還元性向45~50%程度)に基づき、通期業績予想を勘案した上で決定しております。

基準日	1株当たりの配当金(円)		
	第2四半期末	期末	年間
平成28年1月期 (予想)	54円00銭	54円00銭	108円00銭

以上